

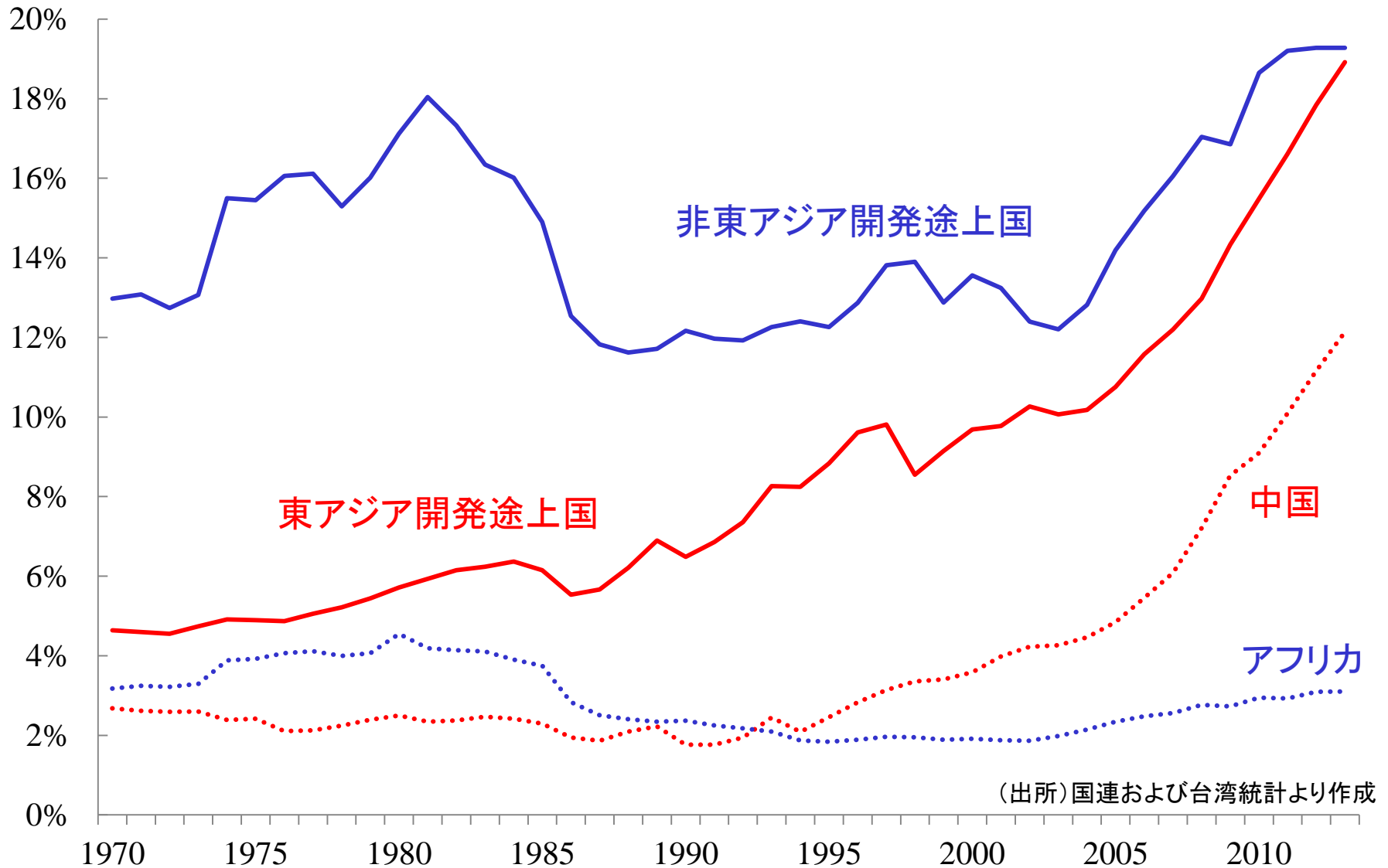
アフリカ経済をどう見るか 日本はどう対応すべきか

日本貿易振興機構 (JETRO)

理事 平野克己

開発途上国、二つのタイプ

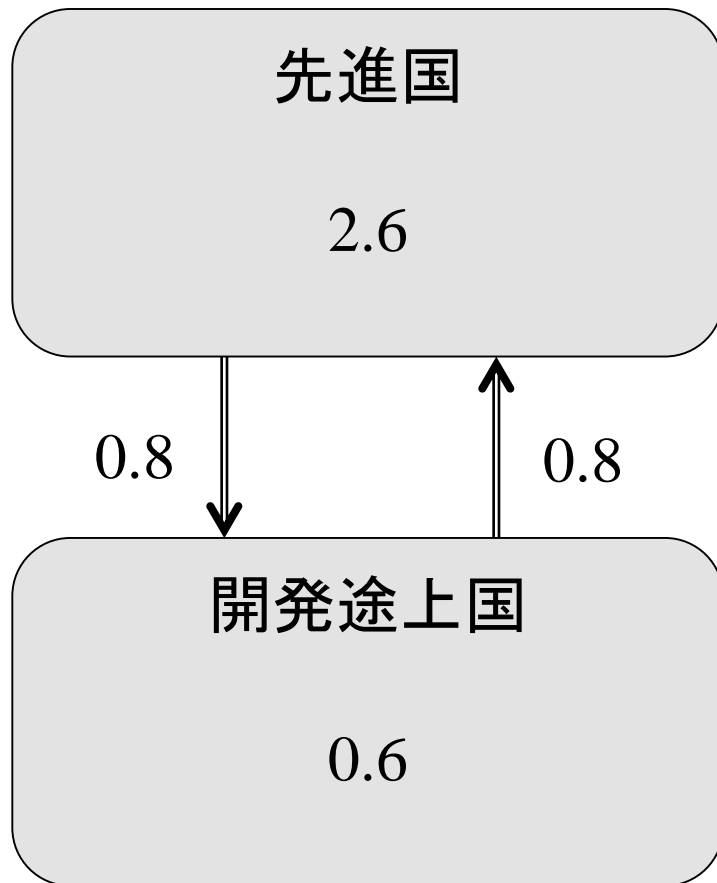
世界生産に占める割合



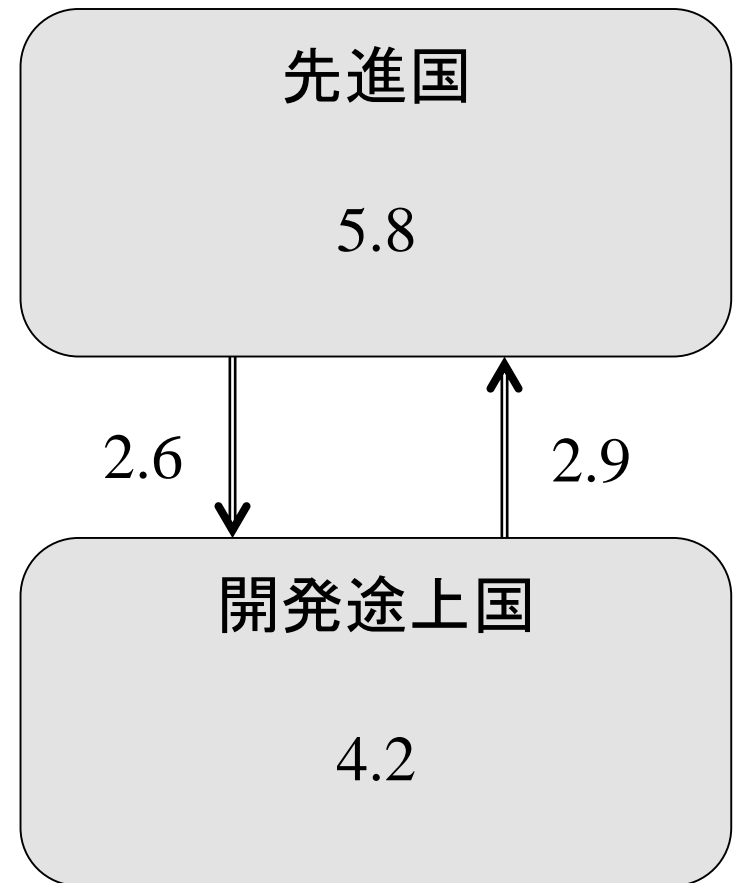
世界貿易構造の変化

(単位:兆ドル)

[1995]



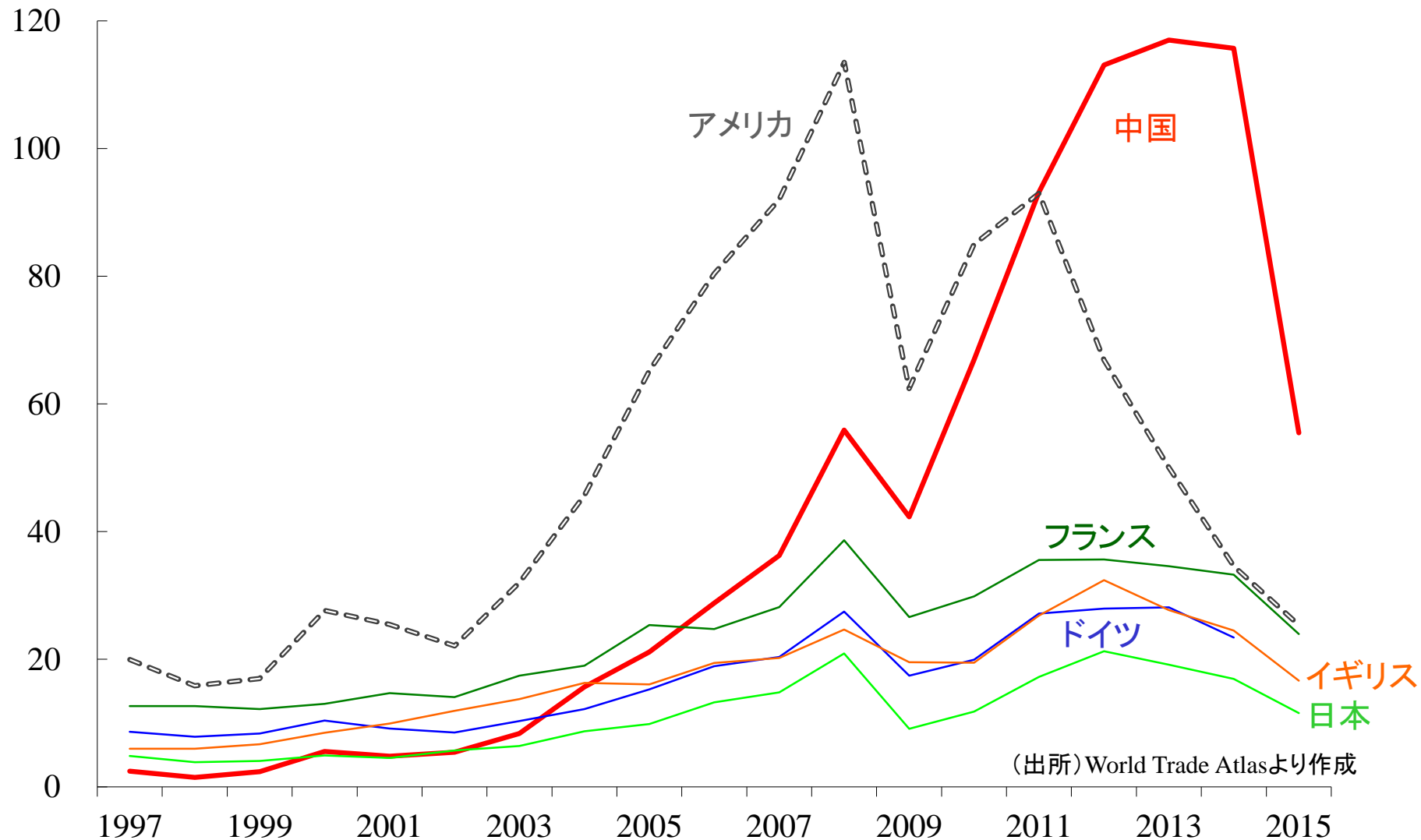
[2015]



アフリカの輸出相手国

欧州からアメリカ、そして中国主導へ

(10億ドル)



(出所) World Trade Atlasより作成

世界経済の構造変化

- 従来、開発途上国の二つのグループは先進国を挟んで三角構造を形成していた
- 今世紀に入って両グループ間に強い貿易関係が生まれ、定着した。その一環としてアフリカが欧米から離れ、中国に接近した
- アフリカの資源は世界経済の不可欠な要素として組み込まれた。ゆえに、アフリカ市場の位置付けも established になった

中国のアフリカ政策

- 日本の「経済協力政策」との類似性

- アフリカでの評価 (BBC Poll, 2014)

英 > 中 > 南ア > 独 > 日 > 仏 > 印 > 米

(219) (217) (206) (193) (176) (175) (170) (153)

- 資源確保から インフラ建設、製造業移転へ

中国版マーシャルプラン: 一帯一路構想

積極的な農業支援: ハイブリッド米の技術移転

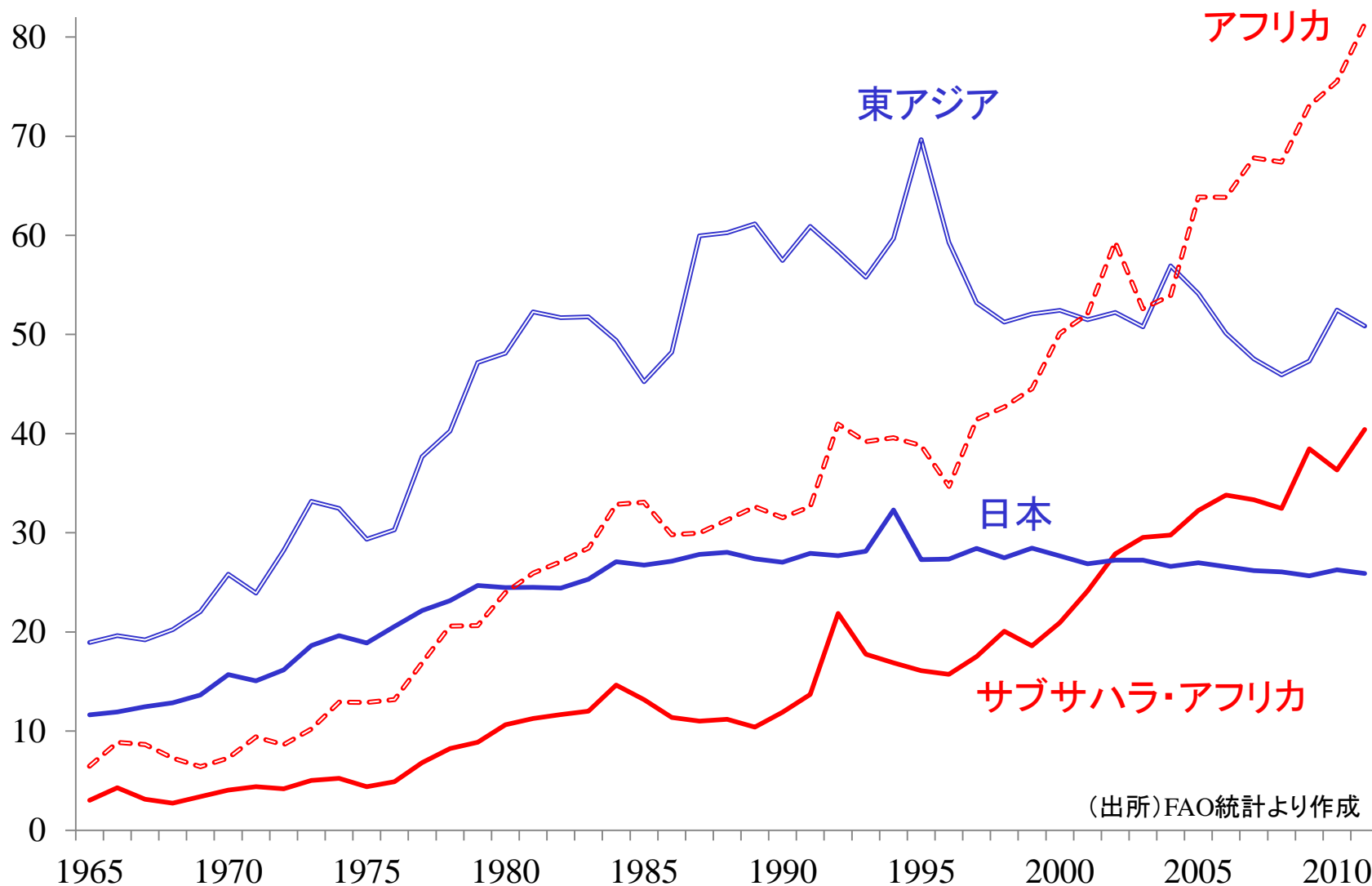
製造業移転: 世銀との連携

そして国際政治

日本および東アジアの食料安全保障

東アジアとアフリカの穀物輸入

(百万トン)



(出所)FAO統計より作成

アフリカは物価が高い

穀物物価指標

	1985	1990	1995	2000
アフリカ	0.58	0.88	0.76	0.52
アジア	0.38	0.40	0.46	0.41
ラテンアメリカ	0.64	0.57	0.66	0.71
先進国	1.07	1.42	1.96	1.25

食肉物価指標

	1985	1990	1995	2000
アフリカ	2.87	3.71	2.78	2.54
アジア	1.87	1.78	1.98	1.67
ラテンアメリカ	1.98	3.24	2.81	2.55
先進国	5.14	8.65	8.17	7.32

(出所)ILO統計より作成

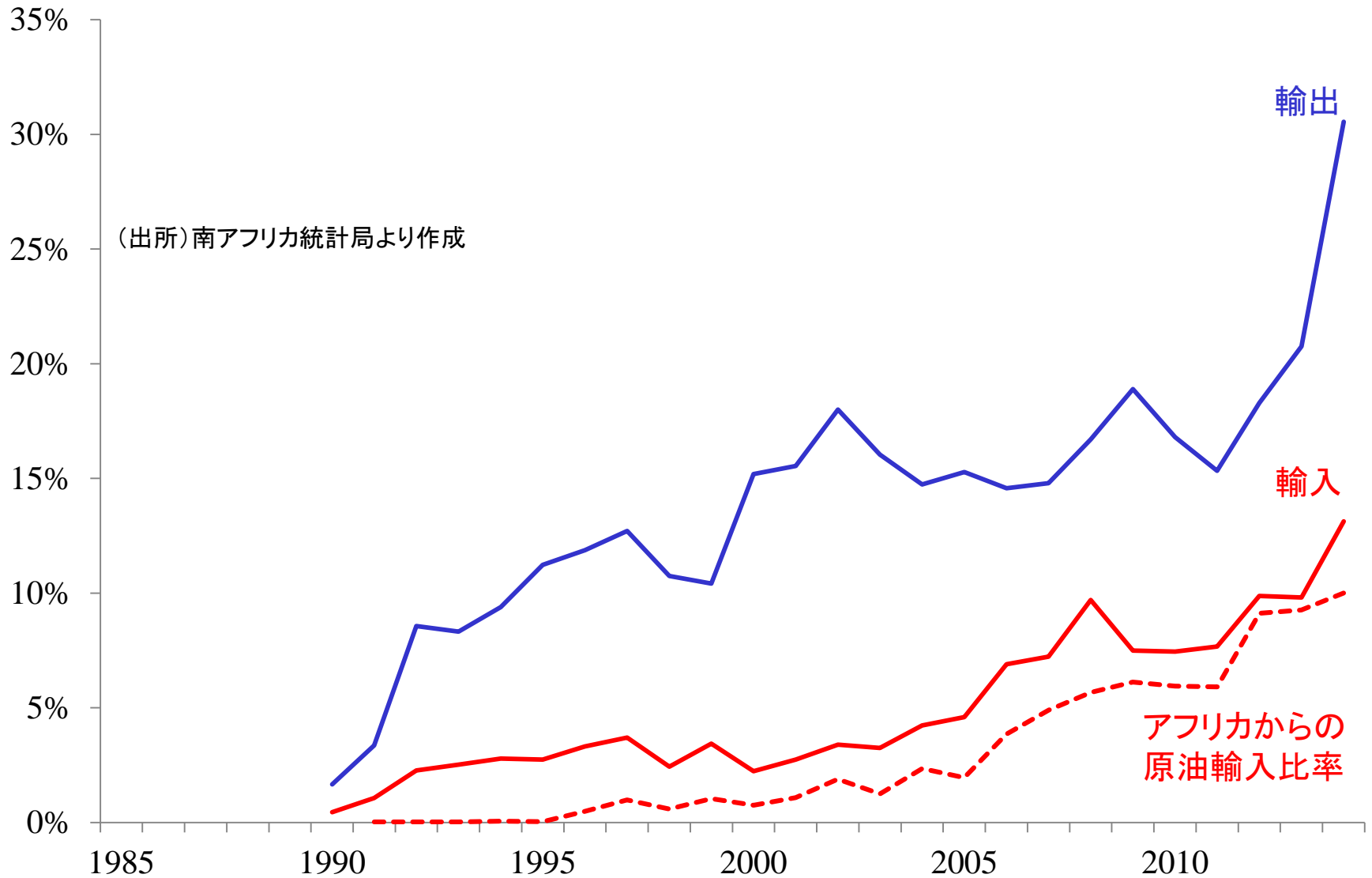
製造業平均賃金

	年	製造業平均 賃金(a)	1人当たり GDP(b)	a/b
南アフリカ	2008	12,680	5,566	2.27
セネガル	2002	4,832	511	9.46
ケニア	2007	3,012	720	4.18
ガーナ	2003	1,832	364	5.03
タンザニア	2007	1,709	419	4.08
エチオピア	2006	975	190	5.13
中国	2008	3,853	3,360	1.15
タイ	2006	2,233	3,116	0.72
インドネシア	2007	1,667	1,924	0.87
ベトナム	2000	802	396	2.03
チェコ	2007	12,044	16,966	0.71

(出所)UNIDO統計より作成

南アフリカの 아프리카域内貿易

巨額の貿易黒字



南アフリカ企業の展開

- 南アフリカの力はどこにあるのか？

マンデラとギルバートソン

- アフリカ市場に精通し、積極果敢にリスクをとる

BOPビジネスやCSRの在り方

- 国際展開する南アフリカ企業

Shoprite, MTN, SAB Miller, Standard Bank

Old Mutual, Murray & Roberts, Netcare, etc.

経済予測

World Bank, January 2017

(兆ドル)

2.5

2.0

1.5

1.0

0.5

0.0

(出所) World Bank, *global Economic Prospect*,
10-Jan-2017 より作成

サブサハラ・アフリカ

ロシア

ブラジル

原油価格

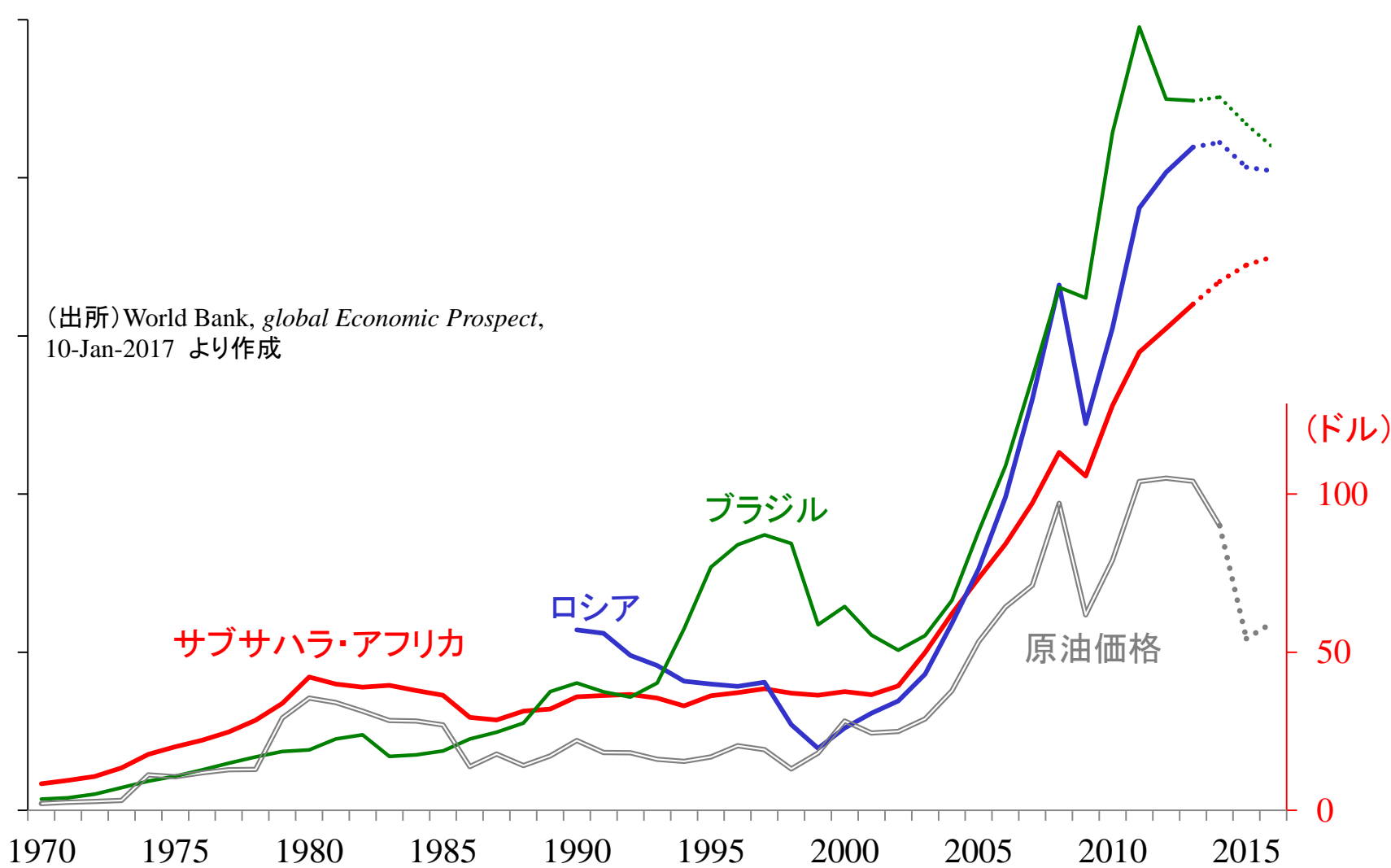
(ドル)

100

50

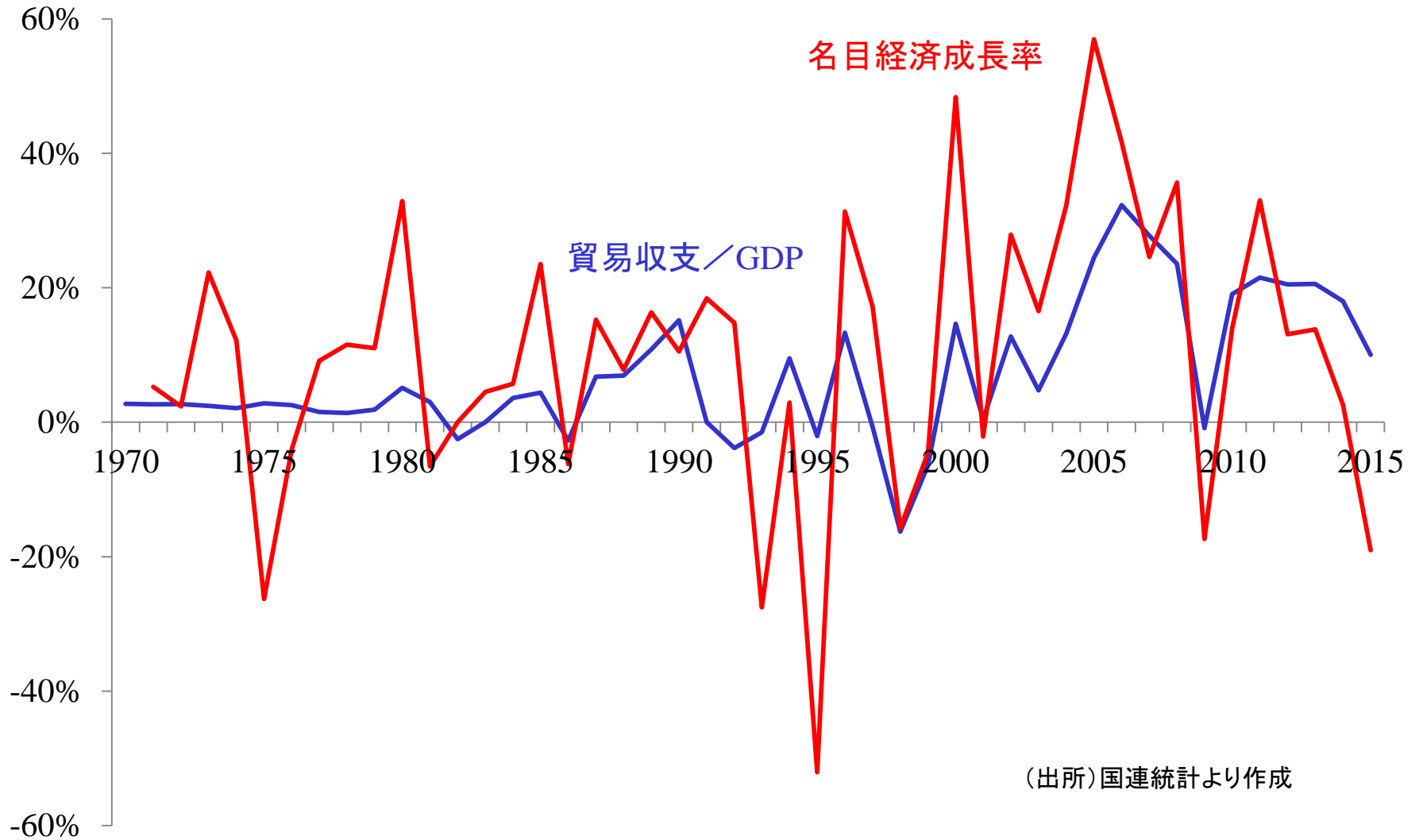
0

1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015



アフリカ版 Li index

アンゴラの経済動向



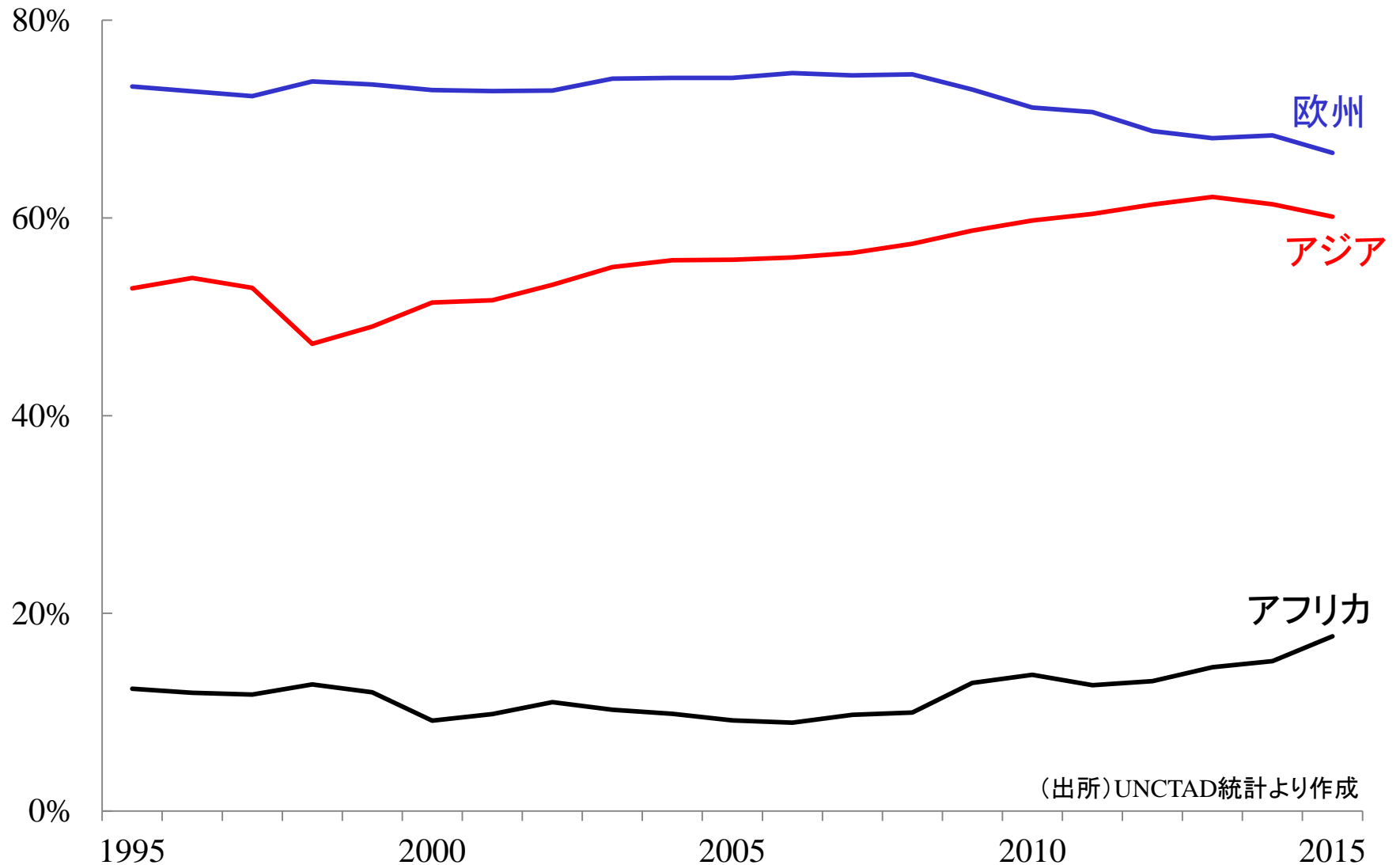
(出所)国連統計より作成

アフリカ経済の動きを正しく予測する

- バークレイズ銀行：アフリカから撤退
- 資源メジャー：アフリカ権益の整理
- ネスレ：事業を組み直して収益拡大
- Private equity fund：投資拡大
- 通貨下落：経常ドル価では間違いなく縮小

各地域の域内貿易

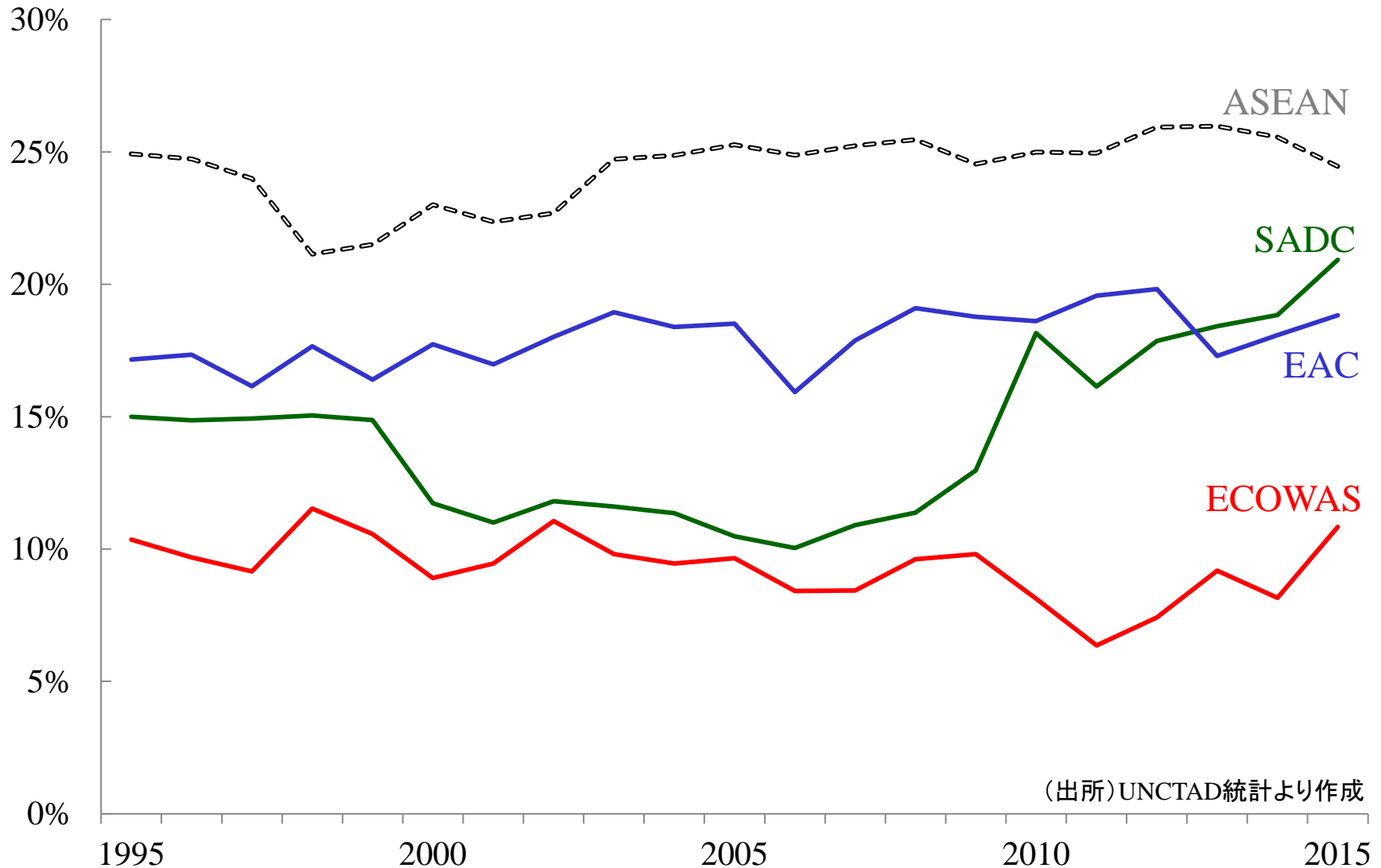
域内輸出／総輸出



(出所) UNCTAD統計より作成

各地域機構の域内貿易

域内輸出／総輸出



(出所) UNCTAD統計より作成

インフラ・ボトルネック

- 鉱業部門の拡大 → 電力需要
- 貿易拡大 → 港湾・鉄道
- 消費爆発 → 道路輸送
- 都市の膨張 → 都市インフラ
- 都市-農村の断裂 → feeder road
- 一方で、低い人口密度と経済活動密度に阻まれ、費用対効果はきわめて悪い

中国融資の多くはおそらく不良債権化する

都市インフラはじめ費用対効果の高いところを狙う

ex. モーリシャス、ルワンダ、越境ビジネス

Infrastructure Consortium for Africa

- 2005年グレンイーグルス・サミットで発足
- G8+EU+世銀+アフリカ開発銀行+DBSA+南アフリカ
- インフラ投資コミットメント(2014年)

ICA members: \$18.8bn, non-ICA members: \$9.1bn

private sector: \$2.9bn

- ディスバース(2014年)

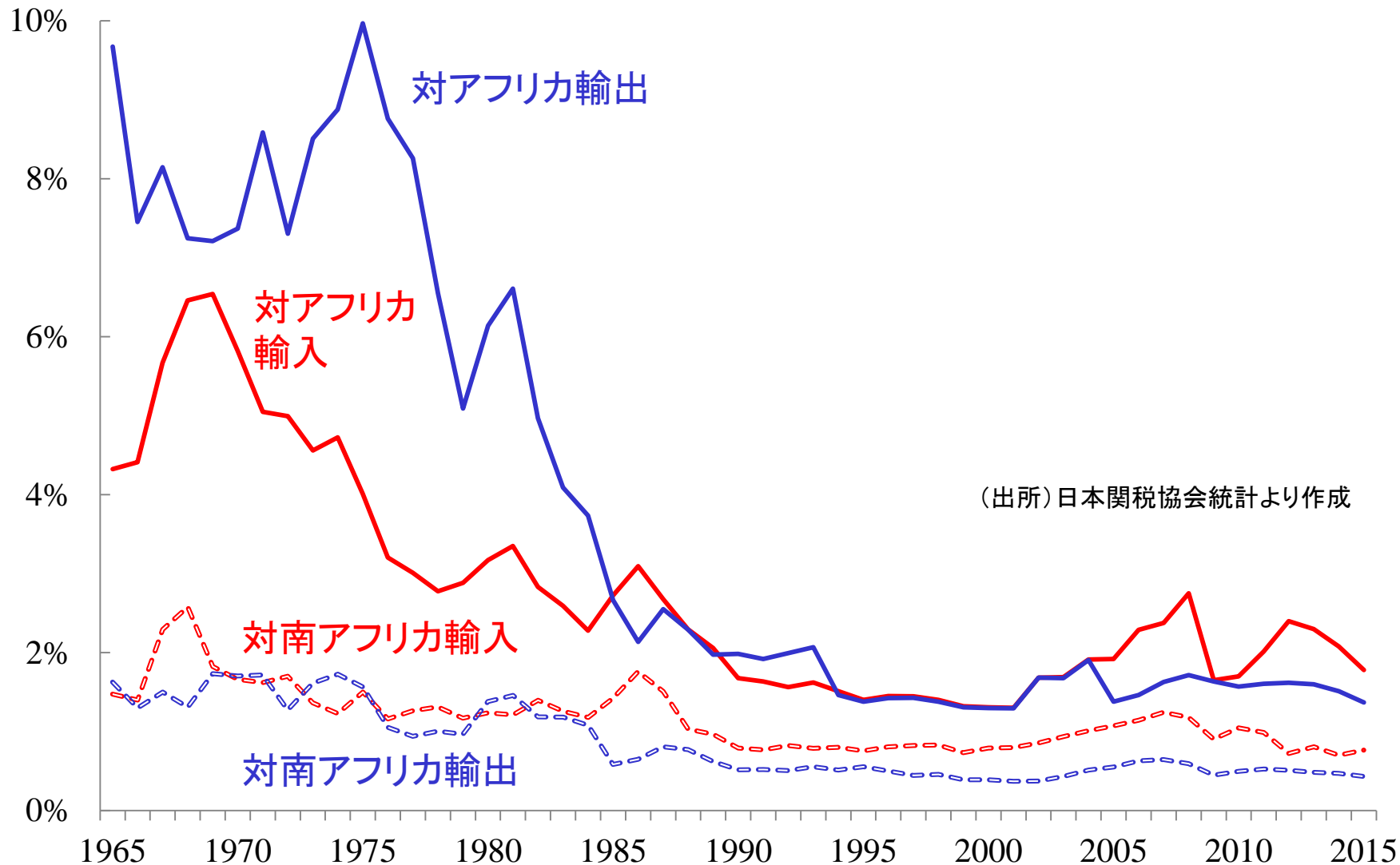
ICA members: \$13bn

アフリカ諸国のインフラ予算 \$34.5bn = 総支出の10%内外

ODA+中国 \$10bn+アフリカ自主財源 \$10bn?

日本の対アフリカ貿易比率

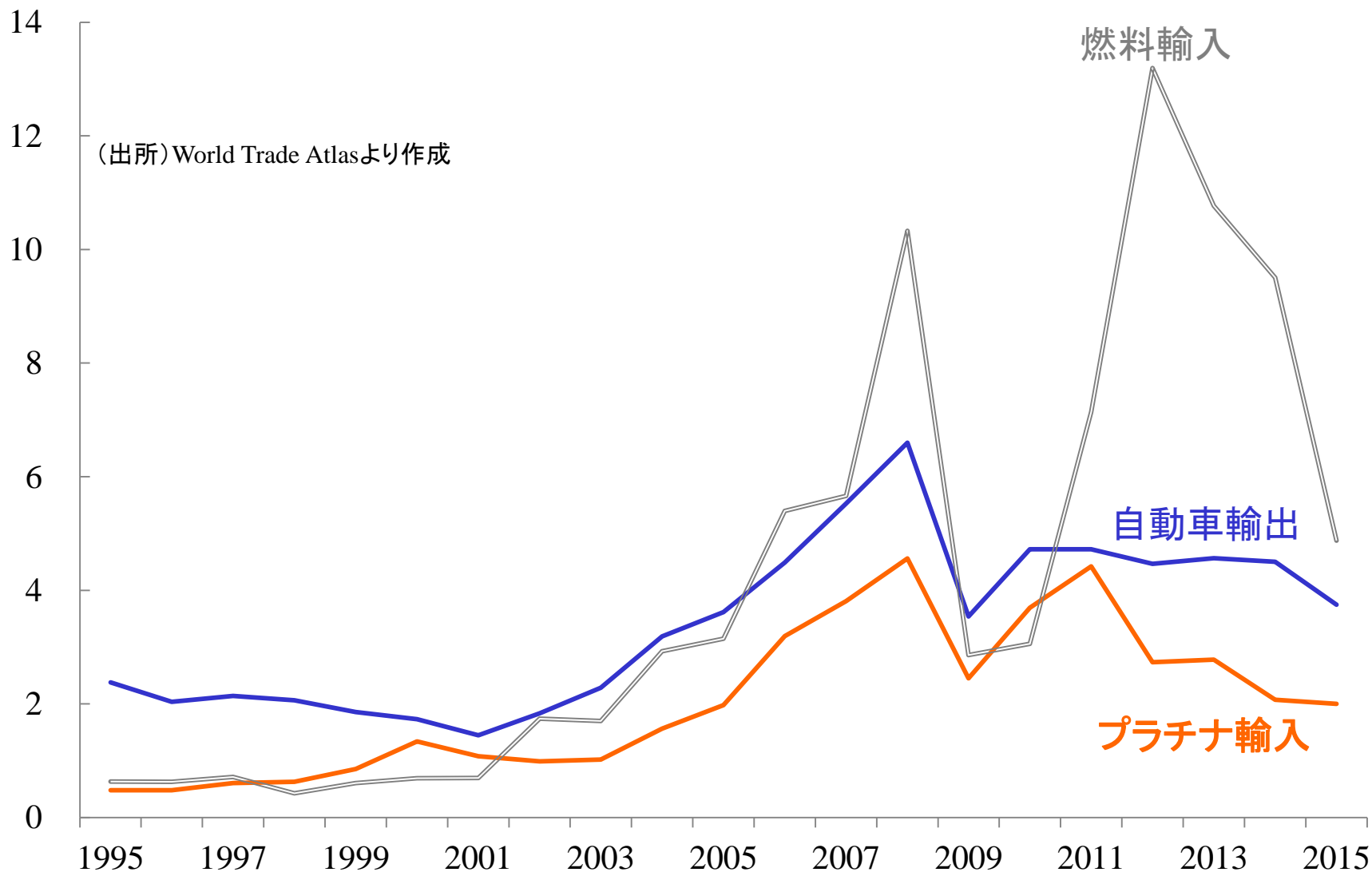
輸出入総額に占めてきたシェア



日本のアフリカ貿易の主要品目

自動車産業が軸だったが...

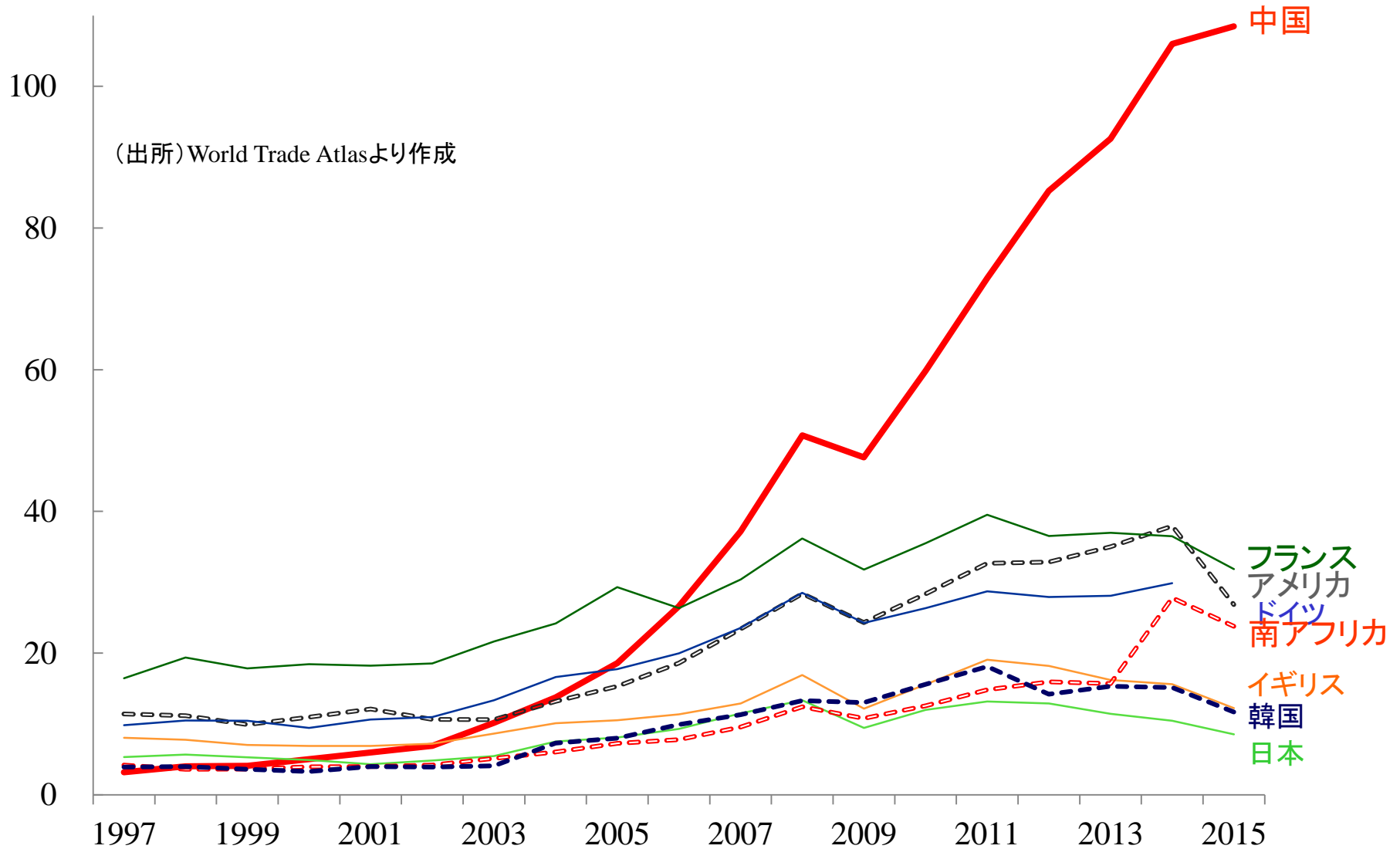
(10億ドル)



アフリカの輸入相手国

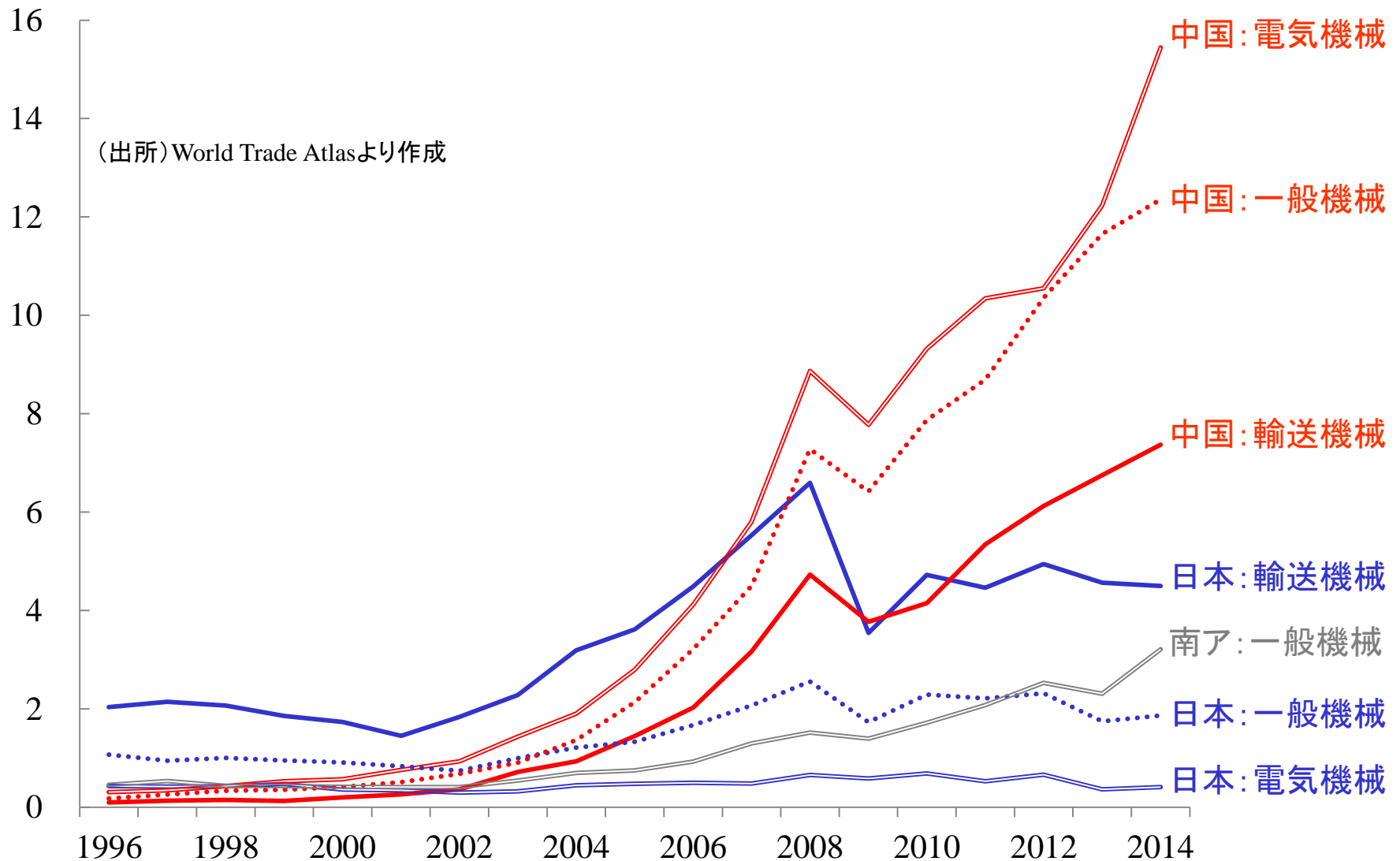
中国の独走

(10億ドル)



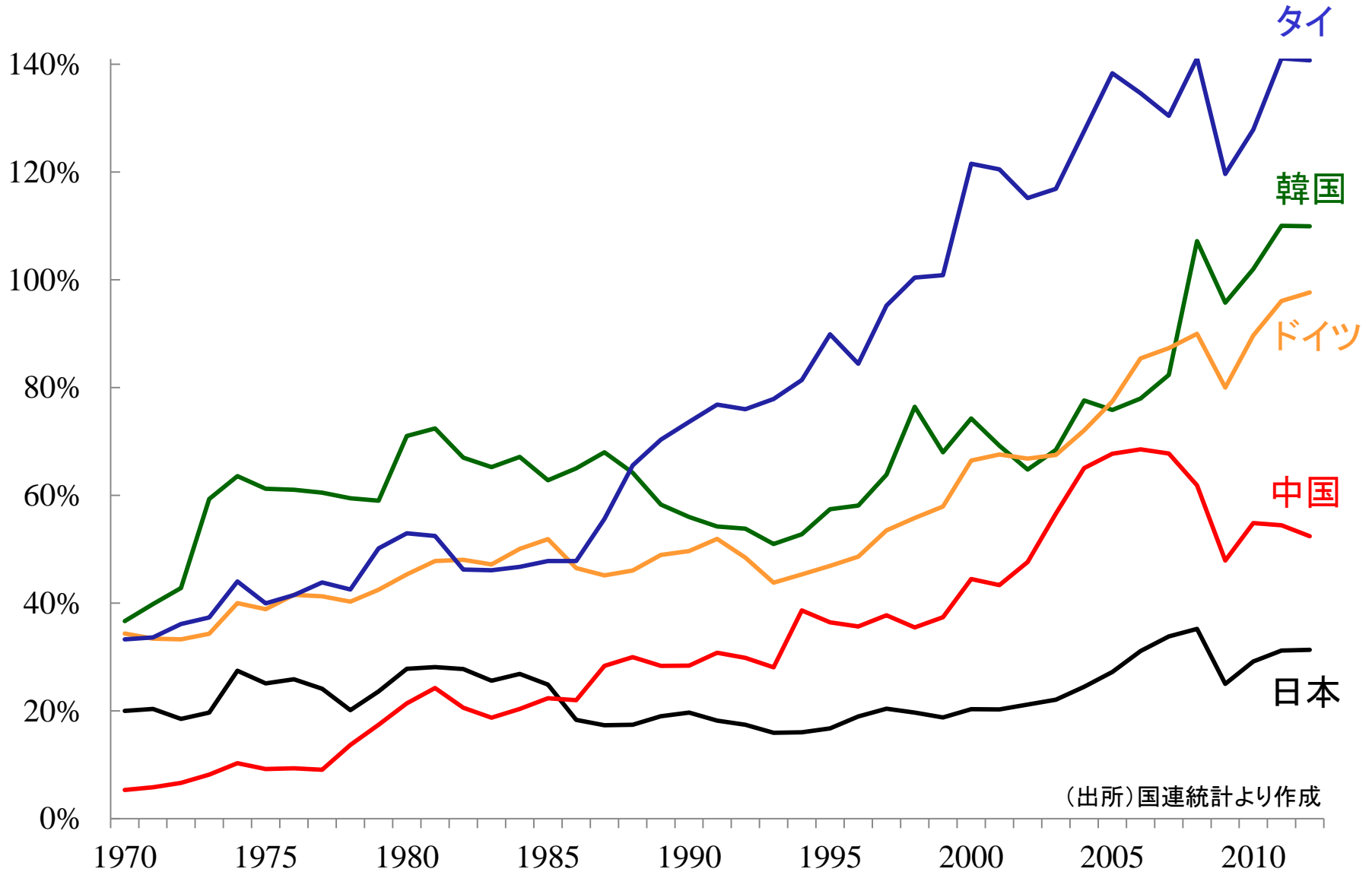
日本と中国の対アフリカ輸出比較

(10億ドル)



日本経済の閉鎖性と低成長

各国の貿易依存度



(出所)国連統計より作成

“課題先進国”日本

- 急激な人口減少に適応しなければならない
東アジア全体を襲う人口オーナス
- 巨大化する中国と共存しなければならない
中国の動きをグローバルに把握する必要
- ポスト・フクシマのエネルギー政策
- 農業の立ち遅れ

日本企業の課題

- 輸出力と収益力の向上

新しいビジネスの創造(アグリビジネス、水ビジネス)

世界展開による(価格を含めた)競争力の獲得

日本の外で“生き残る”

- そのためのリスクとコストを引き受ける

ビジネス防衛として重要なCSR

- グローバル企業としての corporate identity を確立する

世界のどこでも、いつでも稼げるビジネス展開

アフリカで活躍する日本企業

- トヨタ: アフリカ最大の自動車企業
- コマツ: 鉱山機械
- 味の素: BOPアミノ酸ビジネス
- 住友化学: オリセット・ネット
- JT: R.J. Reynolds(英)、Gallaher(米)の買収
- NTT: Dimension Data(南ア)の買収
- 関西ペイント: Freeworld Coatings(南ア)の買収
- 豊田通商: CFAO(仏)の買収

TICAD VI の意義

- 国際政治マター: 対中政策の一環としてのTICAD
国連安保理改革、南シナ海問題
- 低成長アフリカへの対応
不況下競争で国力や企業力が試される
- インフラ建設はじめ開発資金
誰がリスクをとるか: 官か民か、アフリカか援助か

日本のアフリカ進出が遅れているのはアフリカのせい、それとも日本の問題か